

五色池通信

278 2008年 7月 8日発行

中土手に自然を戻す市民の会

東京都江戸川区東小松川3-35-13-204

〒132-0033 Tel 3654-7240 Fax 03-3654-7256

ホームページ:<http://www.cleanaid.jp/nakadote/>

6月7日 環境フェア2008 ミニスダレに注目集まる

6月7日、江戸川区の環境フェア2008が開催され、中土手に自然を戻す市民の会は、下平井水辺の楽校、荒川クリーンエイドと三者共同で出展しました。

今年の環境フェアでは、5月の炭焼キャンプで作った竹炭がよく売れたほか、ミニすだれ作りが好評で、たくさん持ち込んだセイタカアワダチソウとオギの茎もたちまちなくなっていました。

大杉小学校の中土手探検で経験があるという子どもも来て上手に作って持ち帰りました。また、大人の方も次々に挑戦、お気に入りのスダレを作ってご満悦の様子でした。

テント2張りのブースには、中土手に自然を戻す市民の会と下平井水辺の楽校、荒川クリーンエイドのそれぞれの活動内容を紹介するA1サイズのパネル13枚も展示し、関心のある来訪者にはニュースやチラシ等を配布しました。

当日朝、五色池で獲れた魚（モツゴ、コイ）とウシガエルオのタマジャクシ、そして、クロベンケイガニとアメリカザリガニを展示しました。また、ヨシの葉によるヨシ笛作りは、子どもたちに混じて昔を思い出して作る大人もいました。



6月29日 小松川池 雨の中 2家族7人が参加



6月29日、小松川池のカワセミの丘作りは「ザリガニとバツタとり」として江戸川区報に掲載され、定員の30人をはるかに超える82名の応募がありました。やむなく、スタッフも充実して約半数の42人を抽選で選んで通知しました。

ところが、当日は雨となり、結局参加したのは2家族7人でした。雨にも負けず参加した4人の子どもたちはカニやザリガニりに夢中になっていました。ザリガニは、穴の中にスルメをつけた糸をたらして釣り上げるのですが、なかなかすぐにはつれません。

小松川池の周りは、江戸川区環境促進事業団さんが草刈りをして近づきやすくなっており、子どもたちはクロベンケイガニやザリガニをたくさんとっていました。バツタやカマキリはまだ小さいものがほとんどですが、クビキリギスのように冬を越した大きなバツタも捕まえていました。

トンボはアキアカネとシオカラトンボが確認され、また、大きなコガネグモも見つかりました。

一時間あまり遊んで、今回は雨のためトン汁は作らず、記念写真を撮って解散。

なお、抽選に外れた人(家族・グループ)、および、29日参加できなかった人に対して、下記7月20日の中土手の案内を出しました。何人が参加いただけると思います。



中土手の会(次回)7月20日(日) 午前10時開始、草刈り、トン汁もつくります

6月14日の中土手の会は、写真の3人と佐藤の4人で実施。草が長く伸びたので、草刈り機で草を刈り、タコノアシ原に生えたヨシやガマを刈り取るなどの作業を行いました。西新井橋たもとで橋脚工事のために引越しをしていた「ショウブ」を戻す際、許可を得て「五色池にも植えたものが、根付いて生育していることが分かりました。ショウブは荒川では希少な植物となっており、大事に育てたいと思います。(佐藤正兵)



写真左:タコノアシの前で記念撮影 大塚、山本、加藤
上:小松川池や五色池で見られるようになったアカテガニ
右上:五色池ではショウブもげんきに根付いています